

(様式6-3)

研修等 報告書

令和2年 2月 13日

三田市議会議長 福田秀章 様

私は、研修等報告書を下記のとおり提出します。

会 派 名	無会派	代表者	印
		議員名	
参加者氏名	小山裕久		
講演会等研修名	財政の質問のポイント		
研修事項	・ 議員が知っておくべき財政の話 基礎編1 ・ 議員が知っておくべき財政の話 基礎編2		
日 時	令和2年1月22日(月曜日) 10時から16時30分		
場 所	福岡市博多区博多駅東1丁目16-14		
所 見	別紙に記載		
添付資料	・ 財政の質問のポイント基礎編1 ・ 財政の質問のポイント基礎編2 ・ 当日の写真		

6 添付書類(講演会内容のパンフレット等)

交付対象議員は会派名、議員名を記入してください。(代表者名、参加者氏名は不要)

令和2年1月22日(木)

財政の質問のポイント 議員が知っておくべき財政の話、基礎講座の研修に参加しましたので、以下の所見を述べさせていただきます。

講師の程岡俊和先生は、1974年に大阪府寝屋川市役所に入庁され企画財務部次長、経営企画部長、財務部長兼理事、会計管理者、監査事務局を歴任され、現在に至り入庁より役所内の財政に携わってこられた経験を基に講演を行っていただきました。そこで永年議員と接して大切だと感じられたこととして、市民目線、現場主義（現場を見れば判断できる）市民の貴重な税を1円たりとも無駄にしないなどは当然であるが、議員の指摘で再確認することが多いと職員の立場から発言され、逆に代表質問や一般質問の内容は一般の職員は知らないし知る機会も少ないので、せつかく議員から良い質問、提案があっても活かしきれてないところが多く、担当部局や財政担当との日々の情報共有の大切さを指摘されました。その後これからの地方を取り巻く情勢について、また大変複雑な自治体の財政のポイントを解りやすく説明されました。

議員として知っておかなければならない財政は大変多く内容の濃いものでした。議員として政策実現するために予算化をするには、日頃からの勉強、行政職員とのコミュニケーションをとり信頼関係を作りながら、職員さんは行政のプロだとの認識を持ちながら、私達は市民の代表として審査し疑問点や問題点をしっかり洗いだし、三田市民の貴重な税金を1円たりとも無駄にすることなく、しっかりと三田市民の皆様福祉の向上に今まで以上に努めていかなくてはならないと、この研修を受講し勉強して参りました。

以上を所見とさせていただきます。

小山裕久

予算議会直前!! 特に1期目2期目の方々にオススメの初級編研修

財政課長、財政部長経験者が語る

財政の質問の ポイント

in
博多

1月22日水

in
東京

1月29日水

10:00～12:30

議員が知っておくべき財政の話 基礎編1

- 財政の基本的知識と用語の解説
- 歳入、歳出、科目別予算のあらまし
- 役所の予算編成から決算まで(当初予算、補正予算、決算)
- 事業の着眼点と事業の評価方法

14:00～16:30

議員が知っておくべき財政の話 基礎編2

- 地方交付税制度の徹底解説
- 臨時財政対策債のカラクリと議会答弁の真実
- 市債と基準財政需要額の関係性を事例で解説
- 予算化されやすい予算要望とは?

講師 財政 太郎さん(仮名)
元財政課長、元財政部長、元会計管理者

現在も公務員として市役所に勤務されているため
案内では仮名にしています。
役所の財政担当しか知らないリアルな話の
本音セミナーを開催します。